-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、総合診療科・睡眠科では、本学で保管している診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 持続陽圧呼吸療法を実施中の肥満を伴う閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者の実態と治療継続性に関する後方視的観察研究

[研究対象者]

2021年9月1日から2026年8月31日までの間に、東京女子医科大学病院で睡眠時無呼吸の検査を受け、閉塞性睡眠時無呼吸症候群と診断されて持続陽圧呼吸療法（CPAP療法）を開始された20歳以上の患者さん

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：生年月、性別、身長、体重、体格指数、腹囲、喫煙歴、飲酒習慣、睡眠検査の結果、CPAP療法の設定と使用状況、病名情報、お薬の処方内容、血液検査の結果、栄養指導の実施状況、心臓や脳の病気による入院の有無、死亡または転院の有無と年月日

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

CPAP療法を受けておられる患者さんの治療の続き具合や体重の変化などを調べ、当院における睡眠時無呼吸診療の実態を明らかにすることを目的としています。あわせて、減量した後にCPAP療法を中止できるかどうかを調べる今後の研究が、当院で実施可能かどうかを検討します。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

本研究は東京女子医科大学単独で実施します。診療情報等を学外の機関へ提供することはありません。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2029年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表する際にも、個人が特定されることはありません。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水　治
研究責任者：東京女子医科大学　総合診療科・睡眠科　准教授　関口　治樹
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　総合診療科・睡眠科　関口　治樹
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）